

令和3年度 行政評価調書

総合計画 吹田市第4次総合計画

評価対象年度 令和2年度

大綱 8 行政経営

政策 1 行政資源の効果的活用

施策 1 効果的・効率的な行財政運営の推進

施策 2 公共施設の最適化

施策 3 人材育成の推進

施策 4 ICTの利活用

提出日 令和3年7月29日

提出取りまとめ 行政経営部

第4次総合計画 施策の評価シート

大綱 8 行政経営

政策 1 行政資源の効果的活用

評価対象年度 令和2年度

<取組内容>

施策	基本計画本文
施策を構成する管理事業	施策の取組状況
8-1-1 効果的・効率的な行政運営の推進	行政評価の取組を強化しながら、その結果を実施計画、予算に反映し、行政課題に効果的・効率的に対応します。また、大阪府からの権限移譲や、近隣自治体などとの広域連携に努めるとともに、簡素で効率的な行政組織の構築を図ります。
1 企画政策事業 2 行政改革推進事業 3 財政事務事業 4 5 6 7 8 9 10	<ul style="list-style-type: none"> ・行政評価において、施策の推進及び効果的かつ効率的な事業実施に資するとともに、評価に係る事務の効率化、予算執行等に係る事務の簡素化を図るため、予算事業の整理を行いました。 ・押印見直し方針を策定し、各申請書や内部手続等における押印の廃止等の見直しを進めるよう、全庁に向けて働きかけを行いました。 ・限られた人的・財政的資源を有効に活用するため、全庁的に業務量の削減に努めるとともに、業務量に見合った最適な職員体制の構築に取り組みました。また、留守家庭児童育成室の管理運営及び児童虐待相談に対する取組の強化や、少人数職場の補完力向上のため、令和3年4月に組織の一部を見直しました。 ・財政事務事業については、予算編成や執行管理などを適正に行った結果、施策指標である財政調整基金の残高及び公債費比率は、目標を達成しています。
8-1-2 公共施設の最適化	学校や公民館などの一般建築物のほか、道路や上下水道なども含めた公共施設について、日常的な維持管理や老朽化した施設の更新などを適切に行うとともに、施設の複合化や集約化、公有地の利活用を図るなど、総合的かつ計画的な管理を進めます。
1 資産経営事業 2 財産管理事業 3 4 5 6 7 8 9 10	<ul style="list-style-type: none"> ・普通財産につきましては、「吹田市公有地利活用の考え方」に基づき、公有地は市民共有の財産であるとの認識の下、その特性や現況の利用状況を的確に把握した上で、有償貸付や売却など利活用の方法の検討を進めます。 ・公共施設を経営資源として位置づけ、財務、供給及び品質の3つの視点の総合的かつ適切な調和を図り、最適化を推進します。 ・平成28年度に策定した総合管理計画をより具体的に推進していくため、令和2年度は、一般建築物を対象とした個別施設計画を策定しました。
8-1-3 人材育成の推進	時代の変化を見据えながら、行政課題に適切かつ柔軟に対応できる職員を育成するとともに、職員が能力を發揮できる組織づくりを行うため、市民対応能力や政策立案能力の向上などを目的とした職員研修の充実や人事評価制度の活用などを進めます。
1 人事管理事業 2 3 4 5 6 7 8 9 10	<ul style="list-style-type: none"> ・実務基礎能力について、実務研修の実施と併せて効果測定等による能力の取得状況の確認を行い、主に主査級以下の若手職員の事務処理能力の向上を図りました。 ・人事評価制度について、評価者研修を実施し、本市の制度概要や評価手続について周知を図るとともに、目標管理や評価面談を「自育」へ活用するためのノウハウの理解を中心とした被評価者研修も実施しました。 ・施策指標「職員1人当たりの年間研修受講回数」については、目標値を大きく下回ったため進捗状況は「C」としました。目標値を下回った主な原因は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、年度前半の研修業務を停止したこと及び後半についても内部外部ともに研修機会が減少したことです。 ・人事室主催研修の一部を、集合研修から動画配信研修に変更し実施しました。今後も、動画配信研修を実施方法の一つとして、効果を確認しながら取組を進め、職員の受講機会の増大に努めます。
8-1-4 ICTの利活用	市民の利便性の向上や行政運営の効率化を図るため、ICTの利活用を進めます。また、災害発生時などにおける行政サービスの継続性を確保するとともに、情報セキュリティの脅威に対応するため、情報システムの強化を図ります。
1 情報システム運用事業 2 3 4 5 6 7 8 9 10	<ul style="list-style-type: none"> ・業務プロセスの改善を図るため、データの入力・加工・集計・出力等の作業の自動化を可能とするRPAの構築を行いました。 ・議事録作成に係る業務負担を軽減し、業務の効率化を図ることを目的に、議事録作成支援システムを導入しました。 ・新型コロナウイルス感染症の拡大を機に「新しい働き方」への移行に対応できるよう、インターネット会議システム及びテレワークシステムの導入を進めました。 ・各出先機関をつなぐ拠点間通信網の更新にあたって、通信品質の向上を図りました。 ・施策指標「ICTを活用した行政サービスの稼働休止時間」については、大きなシステム障害等はなく、年間を通じて安定的な稼働ができたことから、進捗度を「A」としました。

第4次総合計画 施策の評価シート

大綱 8 行政経営

政策 1 行政資源の効果的活用

評価対象年度 令和2年度

<施策指標等の推移>

目標 (令和10 年度)	めざすま ちの姿
100億 円	限られた財源や人材などの行政資源が有効活用され、新たな行政課題に柔軟に対応しながら、持続可能な行政運営が行われているまち
10% 以下	
100%	
-	
7回	
-	
0分	
-	

8-1-1 効果的・効率的な行財政運営の推進											
施策指標 1		財政調整基金残高(単位:億円)									
年度	策定時 (平成28年度)	(平成30年度)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
実績	106	122	134	128							
進捗 状況	/	A	A	A							
施策指標 2		公債費比率(単位:%)									
年度	策定時 (平成28年度)	(平成30年度)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
実績	7.5	7.1	7.6	7.4							
進捗 状況	/	A	A	A							
8-1-2 公共施設の最適化											
施策指標 1		一般建築物の個別施設計画の策定が完了した割合(単位:%)									
年度	策定時 (平成29年度)	(平成30年度)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
実績	0	0	0	100							
進捗 状況	/	A	A	A							
施策指標 2		-									
年度	策定時 (平成29年度)	(平成30年度)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
実績	-										
進捗 状況	/										
8-1-3 人材育成の推進											
施策指標 1		職員1人当たりの年間研修受講回数(単位:回)									
年度	策定時 (平成29年度)	(平成30年度)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
実績	5.9	4.3	3.6	1.6							
進捗 状況	/	B	B	C							
施策指標 2		-									
年度	策定時 (平成29年度)	(平成30年度)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
実績	-										
進捗 状況	/										
8-1-4 ICTの利活用											
施策指標 1		ICTを活用した行政サービスの稼働休止時間(単位:分)									
年度	策定時 (平成29年度)	(平成30年度)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
実績	144	240	0	0							
進捗 状況	/	A	A	A							
施策指標 2		-									
年度	策定時 (平成29年度)	(平成30年度)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
実績	-										
進捗 状況	/										